

高性能減水剤 コンクリート製品用(黒ずみ防止タイプ)

チューポールNV-80K

チューポール NV-80K は新たに分子設計を見直し、コンクリート製品向けに最適化したポリカルボン酸系化合物を主成分とする高性能減水剤です。チューポール NV-80K は、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」高性能減水剤(Ⅰ種)に適合し、フライアッシュや砕石・砕砂を用いた場合にコンクリート表面に生じる黒ずみの発生を抑制するポリカルボン酸系高性能減水剤です。一般強度から高強度・高流動コンクリートまで幅広くご使用できます。

特長

- セメント分散性に優れ、一般強度から高強度・高流動コンクリートの製造効率を改善します。
- コンクリートの粘性が低く、作業性に優れたコンクリートを製造できます。
- 黒ずみの原因となる未燃カーボンや垂炭等を界面活性作用によりコンクリート内部に取り込み、コンクリート表面への黒ずみ発生を抑制します。
- 初期強度の発現性に優れ、型枠の回転効率を改善します。
- 表面気泡が少なく、コンクリート製品の美観を改善します。

主成分・物性

品名	種類	主成分	外観	密度 (g/cm ³ ,20°C)
チューポール NV-80K	高性能減水剤	ポリカルボン酸系化合物	褐色液状	1.02~1.10

使用量・使用方法

- チューポール NV-80K の標準使用量範囲は、セメント(粉体)質量に対して 0.4~3.0%です。なお、適切な使用量は、使用目的、材料条件、配合条件、練混ぜ条件、温度条件などにより異なりますので、標準使用量範囲内で目標性能が得られるように試し練りにて決定してください。
- AE コンクリートにする場合には、弊社製の空気量調整剤を併用してください。
- コンクリートの練混ぜ時に、単位水量の一部としてご使用ください。

JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」による試験結果(例)

項目		高性能減水剤(Ⅰ種)	
		JIS A 6204 による規定値	試験値*
フレッシュ コンクリート	減水率(%)	12 以上	13
	凝結時間の差 (分)	始発	+90 以下
		終結	+90 以下
硬化 コンクリート	圧縮強度比 (%)	材齢 7 日	115 以上
		材齢 28 日	110 以上
	長さ変化比(%)	110 以下	82
塩化物イオン(Cl ⁻)量(kg/m ³)		0.02 以下	0.00
全アルカリ量(kg/m ³)		0.30 以下	0.02

*:一般財団法人 日本建築総合試験所で実施した形式評価試験結果

コンクリート試験結果(例)

《使用材料》

フライアッシュ: JIS A 6201 フライアッシュⅡ種適合品(密度=2.23g/cm³)

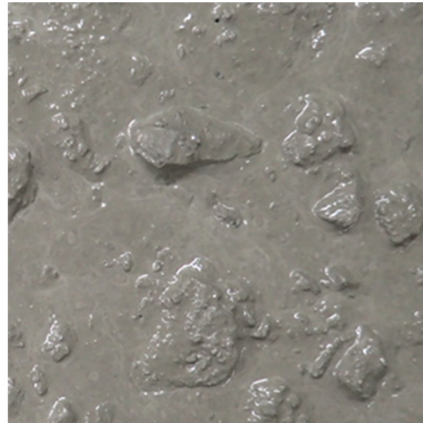
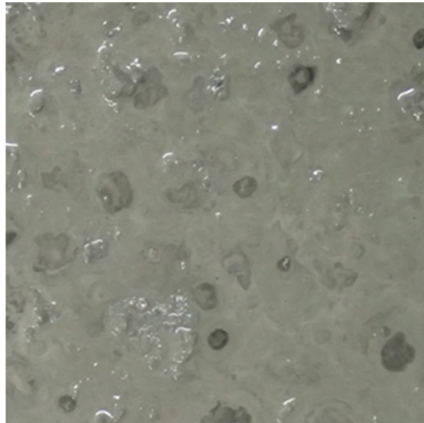
混和剤: 市販高性能減水剤

チューポール NV-80K

《コンクリート配合》

単位水量: 170kg/m³ 水結合材比: 35% (FA/(C+FA)=0.2) 細骨材率: 51.1%

目標スランプフロー: 60cm 目標空気量: 2.0%以下



市販高性能減水剤

チューポール NV-80K

写真 フレッシュコンクリートの黒ずみの状況

取扱い上の注意事項

- 取扱い時は、保護メガネ、保護手袋等、保護具を着用してください。
- 目に入った場合は、ただちに清澄な水でよく洗浄した後、医師の手当てを受けてください。
- 万一誤飲した場合には胃の内容物を吐かせ、ただちに医師の手当てを受けてください。
- 作業後は手指や製品に触れた部分を水でよく洗浄してください。
- 詳細な内容が必要な場合は、当社の安全データシート(SDS)をご覧ください。

荷姿

- バルク

竹本油脂株式会社

本社・研究所	〒443-8611	愛知県蒲郡市港町 2-5	TEL.0533-68-2118	FAX.0533-68-1339
東京営業所	〒104-0032	東京都中央区八丁堀 3-20-5 S-GATE 八丁堀 3F	TEL.03-3553-6912	FAX.03-3553-6920
大阪営業所	〒541-0054	大阪府大阪市中央区南本町 4-5-20 住宅金融支援機構・矢野ビル 9F	TEL.06-6243-3306	FAX.06-6243-3347
九州営業所	〒812-0013	福岡県福岡市博多区博多駅東 2-8-10 東福第三ビル2F	TEL.092-431-4355	FAX.092-473-8605

●「チューポール」、「チューポール NV」は竹本油脂株式会社の登録商標です。

●このカタログに記載の商品はことわりなく仕様や取り扱いを変更する場合があります。

●ここに記載された事項は、弊社での標準的な試験に基づくデータであり、現場での多岐にわたる条件下での性能を保証するものではありません。

2023.01